



考える子
心豊かな子
たくましい子

西葛西小だより

平成22年度 2月
平成23年2月1日
江戸川区立西葛西小学校

特別支援教育の充実に向けて

校長 屋部喜美子

学校は、集団で学ぶところです。先生が繰り返す発問や指示を理解して、活動したり話し合ったり、また、友達と心を通わせ、共感したり、同調したりして、社会のマナーや約束に従って行動する態度や資質を学びます。社会性を育くむために必要な土壌が、学級を単位とする集団行動です。

学級の友達と一緒に行動に移せればそれにこしたことはないのですが、中には、集団行動が皆と同じようにできなかつたり、大人とのコミュニケーションは良くとれるのに、子ども同士だとうまく意思の疎通ができなかつたり、摩擦を生じるといった行動がみられる子どもがいます。知的には十分であっても、落ち着きがない、こだわりが強い、パニックを起こす、突然キレる、集団行動が取れないなどの理由から、特別な支援を必要とする児童は、平成14年の文部科学省が実施した調査によると、約6%の割合で学級に在籍している可能性があることが分かっています。

東京都は、今後特別支援教育の充実を図るため新たに計画を進めています。特別支援が必要な子どもはもちろん、周りにいる子どもたちにとっても、同じ社会を構成する一員として、互いに認め、支え合う環境づくりが必要です。学校は、相手の長を理解した上で、互いに認め合い、励まし合う関係を育てるよう、更に努めてまいります。また教職員にも、子ども一人一人が、安心して集団生活に馴染み、互いのことを理解して良好な友達関係を築くことができる指導力、学級作りの実践を課題としていきます。

時折、友達と取っ組み合いのケンカをしてケガをした児童が保健室に連れてこられたとの報告を受け、様子をみにいくことがあります。ケンカがあったことは、真っ赤な互いの引っ掻き傷から判るくらいで、数分しかたっていないのに、互いに穏やかな表情をしていることが多いように思います。冷静になっているのを確かめ、原因はと聞くと、些細なことや不快感を与えるひと言が発端です。良く考えれば派手なケンカにはならないでしょうと反省をさせ、以後暴力での解決は許されないと聞きかせ、学級に戻すことがあります。ある時、思い当たることあって、「友達は、仲良しでも他人だから、他人に言っはいけない言葉というのがあるでしょう。遠慮をするということを君は考えられないのですか。」と尋ねてみました。すると、予想外の言葉が返ってきました。「おうちの人には心配かけたくないので遠慮する。でも、学校の友達には、遠慮はしない。」と。

様々な要因があっても、子どもに家庭で感謝の言葉や挨拶を意識して遣わせ、温かい言葉を磨くことが大事です。また、相手の立場になって物事を考えるのが苦手という困難さから起こす衝突には、紙に書いたり図や絵にしたりして気持ちを確かめさせる、じっとしてられない子には、きちんと座っていることを褒め、時間を区切って集中させる、字の形がとりにくい、整理整頓が難しい等には、小さなステップで繰り返し教えることも必要と考えます。困っているのは、子ども自身です。集団生活に馴染むように学校は、家庭、関係諸機関と連携して、より良い支援をしていきたいと考えます。

2月行事予定

日	曜	主な行事予定
1	火	和楽苑との交流会 (2年 3,4校時)
2	水	区教研発表総会<B時程>
3	木	安全指導 委員会活動 消防署見学(3年)
4	金	新1年生入学説明会 (15:00~16:00)
5	土	
6	日	家庭学習キャンペーン終
7	月	
8	火	薬物乱用防止教室(4年)
9	水	避難訓練
10	木	ウイナ-前健診(5,6年)
11	金	建国記念の日
12	土	
13	日	
14	月	
15	火	
16	水	ウイナ-ｽｰﾙ始(5,6年)
17	木	
18	金	新1年生交流会 (1年 2,3校時)
19	土	ウイナ-ｽｰﾙ終(5,6年)
20	日	
21	月	振替休業日(5,6年) 2年学年活動(5,6校時) (バター作り講習会)
22	火	
23	水	西葛西中新入生説明会
24	木	6年生を送る会 お別れ給食会
25	金	クラブ活動<B時程>
26	土	
27	日	
28	月	

「6年生ありがとう これからも西葛西小を楽しい学校にしていくよ」

やさしくしてくれた6年生、助けてくれた6年生。そんな6年生とお別れする日が近づいています。今まで学校のために、下学年のために一生懸命だった6年生に、「これからもぼくたち・わたしたちはがんばるよ。今まで本当にありがとう。」という感謝の気持ちを伝えるために「6年生を送る会」を開きます。また、この会は自分たちもこれだけ大きくなったと発表する会でもあります。

在校生は、一年間の学習での成果を出し物にこめて卒業を祝います。児童会活動や鼓笛隊の伝統とともに、5年生はバトンを引き継ぐのもこの日です。

6年生は小学校生活の思い出を胸に、卒業への準備をはじめます。また、企画・運営は代表委員会が担います。新たに3年生の仲間を加えた22人で計画を立てます。かげで会を運営する子たちを応援ください。

別れるのは淋しいけれど、お互いに笑顔と相手へのやさしさを祝うことができるようにしたいと思います

特別活動主任 高橋 信行



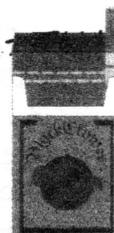
「薬物乱用防止教室」

2月8日の薬物乱用教室では、「たばこ」をテーマに、4年生がたばこの害と健康について、薬剤師の藤井修先生からお話をうかがいます。

4年生にお家の人でたばこを吸っている人がいるかどうか、聞いてみたところ、「吸わない」「外では吸うけれど、家では吸わない」という意見が多く聞かれました。中には、「たばこが値上がりしたから、今、お父さん禁煙中で頑張っている」という話も出ました。

たばこは自分だけでなく、周りにも害を及ぼすといわれています。今回の授業をきっかけに、ご家庭でもたばこについて話し合っただけであればと思います。

4年担任 君塚 千恵子



「ウィンタースクール」

今年も、2月16日～19日の期間で、3泊4日のウィンタースクールを実施します。今年度は、23年度の新学習指導要領に伴う行事の見直しにより、5・6年生で、猪苗代磐梯地方に行き参ります。児童・教師・生活指導員など、約260名の大移動です。雪遊びやグレンデスキー、赤べこ作り体験、野口英世記念館見学などが主なスケジュールです。5・6年生で、学習することは少し異なりますが、4日間で、スキー技術や地方の伝統、集団生活でのノウハウなど、たくさんの事を学んでいきます。また、事前事後には総合的な学習の時間において、歴史や伝統、地理なども学習します。5年生は、初めての宿泊行事として、多少の不安もあるようですが、友達と過ごすことを楽しみにしています。また、6年生は、小学校最後の思い出作りをしようと期待に胸をふくらませています。

楽しく充実したウィンタースクールになるように、綿密に計画を練り、安全にも細心の注意をはらって尽力していきたいと思っています。ご家庭においても、生活習慣や公共のマナーや道徳意識などを教えていただくと幸いです。

なお、来年度は、6年生が日光移動教室、5年生がウィンタースクールを実施する予定です。

5年担任 田中 尚子



《お知らせ》

1月31日(月)～2月4日(金)まで、タワーホール1階の展示室で江戸川区書き初め展が行われます。本校からは2名の作品が展示されます。ぜひご覧ください。

4年 森元 万里さん (教育研究会長賞)

6年 伊藤 彩夏さん (推薦賞)